

発表!

2023.1.31調べ ※和書のみ

2022年度 分類別貸出ランキング👑

分類	タイトル	著者名	請求記号
0 総記	日本の統治構造：官僚内閣制から議院内閣制へ（中公新書：1905）	飯尾潤	080/C
1 哲学	若しかった時の話をしようか：ビジネスマンの父が我が子のために書きためた「働くことの本質」	森岡毅	159/Mo62
2 歴史	1945年のクリスマス：日本国憲法に「男女平等」を書いた女性の自伝：新装版	ベアテ・シロタ・ゴードン著/ 平岡磨紀子構成・文	289.3/G67
3 社会科	ケーキの切れない非行少年たち [1]（新潮新書：820）	宮口幸治	368.7/Mi73
4 自然科学	スマホ脳（新潮新書：882）	アンデシュ・ハンセン著/久山葉子訳	491.37/H29
5 技術	食品包装入門（食品知識ミニブックスシリーズ）	水口眞一	588.9/Mi36
5 技術	本当の自由を手に入れるお金の大学	両@リベ大学長	591/R97
6 産業	アニメ聖地巡礼の観光社会学：コンテンツツーリズムのメディア・コミュニケーション分析	岡本健	689.21/O42
7 芸術	ゴールデンカムイ 22（ヤングジャンプ・コミックス）	野田サトル	726.1/N92
8 言語	失敗から学ぶ大学生のレポート作成法	近藤裕子, 由井恭子, 春日美穂著	816.5/Ko73
9 文学	日本国憲法を生んだ密室の九日間	鈴木昭典	916/SU96

・リレーコラム・

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
もう広島修道大学図書館は利用されましたか。まだの方もぜひ一度足を運んでみてください。
まず2階の入館ゲートを抜けると奥まで続く片側壁面ガラス窓の明るい空間が目に入ってきます。この2階と奥の階段を上った3階、そして書庫に91万冊を超える資料が配架されています。
館内には多くのコーナーがあり、読書や本を借りるだけでなく用途や気分によって色々な過ごし方ができます。例えば学生用パソコンで課題を仕上げたり、時おりの景色を眺めながら閲覧席で読書や勉強をしたり、視聴覚コーナーで映画を見て過ごすことも。また、グループ学習室では友達と一緒に、個室では一人集中モードで勉強ができます。皆さんの図書館に対するイメージが少し変わるかもしれません。
もし利用方法に関する質問や困ったことがあったら、遠慮なく職員に聞いてくださいね。

お祈りし
(大橋)

・編集後記・

毎号BOOKMARKは教職員・学生さんのあたたかいご協力のもと出来上がっています。今回も、みなさまのはじける素敵な笑顔で、楽しく明るい紙面となりました。
ありがとうございます！
15号は図書館の使い方あれこれをご紹介します特集を組みました。
学修にまっすぐに打ち込みたい時、ふとよそ見をしたくなった時、このBOOKMARKを片手に、ぜひ図書館にご来館ください。たとえ笑顔でいられない時があっても、あなたに寄り添う言葉や絵画、音楽、映像が図書館にはあります。どうぞ、あなたの充実した修大LIFEのために図書館をご活用ください。



図書館の開館時間は
ホームページでご確認ください。

※写真撮影の際には一時的にマスクを
はずしていただきました

発行・編集：広島修道大学図書館 発行日：2023年4月1日

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1-1
TEL：082-830-1112 FAX：082-830-1964
URL：https://library.shudo-u.ac.jp/
E-mail：toshou@js.shudo-u.ac.jp

次号は
2023年
10月1日
発行予定です

ここから
図書館の
ホームページへ
アクセス
できます



あなたと図書館をつなぐ情報誌

BOOKMARK

第15号

2023/4/1

[ブックマーク] TAKE FREE



CONTENTS

特集1

2 広島修道大学図書館の使い方基本編

特集2

4 広島修道大学図書館の使い方どこを利用する？

連載

6 Kyouは何しに図書館へ？

8 この本にブックマーク！

10 イベントブックマーク

12 教員エッセイ…木村 弘

14 職員エッセイ…津田 真希

16 ランキング／リレーコラム／編集後記

広島修道大学図書館

広島修道大学 図書館の使い方



広島修道大学図書館は91万冊以上の本を所蔵しています。その他にも新聞・雑誌・CD・DVD等、学習や日常に役立つ資料がたくさんあります。勉強に読書に休憩に…図書館を気軽に利用してください。

入館するには



学生証を入館ゲートの白い円形のリーダーにタッチ!



「ピッ」と音が鳴ってゲートが開いたら入館しましょう。タッチミスがあったりゲートが開く前に入ろうとしたりすると、ブザーが鳴ってゲートが開きません。

退館するには



入館と同じように、**退館にも学生証が必要**です。学生証を退館ゲートのリーダーにタッチしましょう!



あとは入館の時と同じです。貸出手続をしていない本があると、ブザーが鳴ってゲートが開かないので注意してください。

本を借りるには

貸出期間 2週間 / 貸出冊数 無制限

資料バーコードの下に、「付属資料あり」の記載がある場合は…



ある



直接貸出カウンターに行きましょう。職員が貸出手続をしてからお渡しします。



ない



入退館ゲート前の自動貸出機で手続きしましょう。使い方は隣の立て看板に書いてあります。

貸出前に要チェック!

返却期限が過ぎているのに返していない本があると、新たな貸出手続をすることができません!返却期限が過ぎている本を返却してから、次の貸出手続をしてください。

貸出期間を延長したい時は

My Library、貸出カウンターまたは自動貸出機で返却期限が延長可能です。延長できる回数は1回です。2回以上の延長はできません。

本を返却するには

返却カウンターに直接持って行くか、3か所あるブックポストのいずれかに返却してください。

※返却期限が過ぎている本は必ず返却カウンターまでお願いします。



返却カウンター



図書館M2階ブックポスト



図書館入口ブックポスト



教学センター入口ブックポスト

本を探す3つのステップ

OPACで検索

OPACは広島修道大学図書館が所蔵する資料を調べるための検索システムです。タイトルや著者名、キーワードを入力して資料を絞り込み、詳細画面から資料が置いてある場所を確認することができます。

STEP 1 OPACで検索する

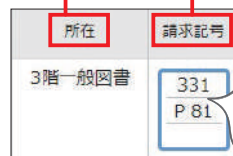


タイトルやキーワードを入力して検索

STEP 2 所在と請求記号を確認する

本が置いてある場所

本は請求記号順に並んでいます



この本は3階一般の331/P81にあります

STEP 3 本棚に行く

- ①館内マップで確認して所在の場所へ行く
- ②分類記号→図書記号の順に探す

請求記号

331 …分類記号
P 81 …図書記号

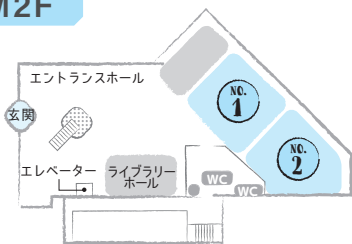


広島修道大学 図書館の使い方



本学図書館はみなさんの大学生活をサポートするためのスペースを数多く用意しています。今回は、各階ごとにピックアップしてスペースの使い方や手続きについて紹介していきます。上手に活用して、大学生活をレベルアップさせましょう！

M2F



NO. 1

ラーニング・commons

手続き 要
利用 2~6人程度



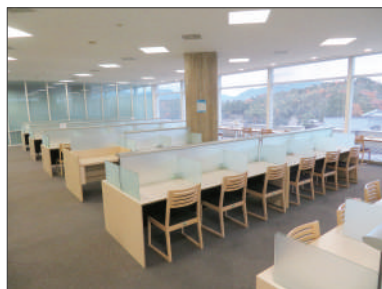
友達と相談しながらPCやホワイトボードを使ってプレゼンの練習をしたり課題に取り組みます。入口で予約してご利用ください。機器の使い方に困ったらスタッフに相談可能です。



NO. 2

自習室

手続き 不要 利用 1人



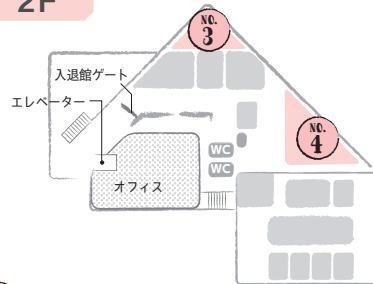
M2階はフタ付きの飲み物の利用が可能です。長時間の勉強はもちろん、空き時間に予習や復習をするのにもおすすめです。窓からのきれいな景色も楽しめます。



アイコン一覧

- 電源
- ホワイトボード
- ノートPC
- フタ付き飲料可
- 会話可

2F



NO. 3

軽雑誌コーナー

手続き 不要 利用 1人~



NO. 4

視聴覚コーナー

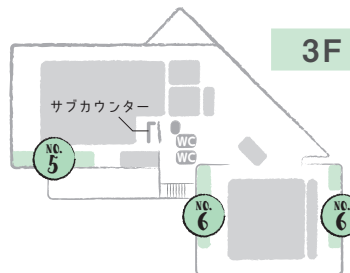
手続き 不要 利用 1人~



DVDやブルーレイ、CD等を視聴できるコーナーです。映画を楽しんだり、音楽を聴いてリラックスできます♪

スポーツ誌、料理雑誌など、休憩時間に気軽に楽しめる雑誌が置いてあります。雑誌の貸出はできないので館内で閲覧してください。

3F



NO. 5

グループ学習室

手続き 要 利用 2~6人程度



仕切りのある部屋で図書館資料を使って複数人で会話しながら課題に取り組めるスペースです。各部屋にPCが1台設置されており、最長3時間利用できます。



NO. 6

研究個室

手続き 要 利用 1人



PCが設置されている仕切りのある部屋です。図書館資料を使って集中して勉強や調べ物をするのにおすすめです。最長6時間利用できます。



研究個室とグループ学習室は、どちらも2階カウンターで利用手続きを受付けています。予約は当日のみ可能です。利用願を記入して学生証とともに渡してください。

きょう Kyouは何しに図書館へ？

- Q1 所属学部・学年・ニックネーム
- Q2 何しに図書館へ？
- Q3 図書館で好きな場所は？
- Q4 それはなぜですか？



- A1 法学部 4年 わかな
- A2 授業で紹介された判例を見に来ました。
- A3 判例集コーナー近くの閲覧席
- A4 気になった判例をすぐに調べられるからです。



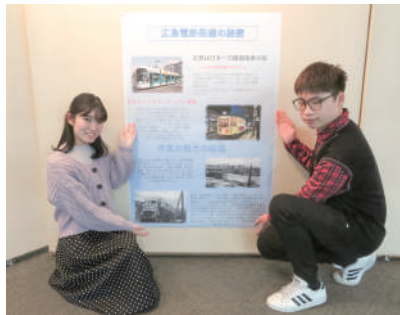
- A1 商学部 4年 けんすけ
- A2 空き時間ができたので新聞を読みに来ました。
- A3 新聞コーナー
- A4 毎日、新聞から有用な情報を収集したいからです。



- A1 人間環境学部 2年 まい
- A2 韓国語の小テストの勉強のために来ました。
- A3 3階窓際の閲覧席
- A4 明るくて勉強しやすいからです。



- A1 国際コミュニティ学部 4年 みちや
- A2 課題や就職活動の準備をするために来ました。
- A3 自習室
- A4 広々とした空間で落ち着けるからです。



- A1 法学部 4年 あーちゃん/DIO
- A2 授業で作成したポスターを展示しに来ました。
- A3 3階窓際の閲覧席
- A4 暑くても寒くても、快適に読書や自習ができるからです。



- A1 人文学部 3年 ゆい/かお
- A2 絵本が好きなので、読んだり借りたりするために来ました。
- A3 量コーナー
- A4 かつろいで勉強できるからです。



- A1 商学部 2年 アズサ
- A2 簿記の勉強をするために来ました。
- A3 3階の閲覧席
- A4 明るさと空調が丁度良く、快適に勉強できるからです。



- A1 国際コミュニティ学部 3年 オダチ/そうた/ともみん
- A2 基礎演習のプレゼンの打ち合わせに来ました。
- A3 3階窓際の閲覧席
- A4 とにかく集中できるから！



- A1 健康科学部 4年 だま
- A2 配架のアルバイトで来ました。
- A3 書庫
- A4 静かで非日常感があるからです。



- A1 経済科学部 2年 ゆうた/こうた/いずる/しゅんすけ
- A2 プレゼンの準備のために来ました。
- A3 グループ学習室
- A4 パソコンを使って話し合いができるからです。



- A1 法学部 2年 まさき
- A2 空きコマに友達と待ち合わせ。
- A3 研究個室
- A4 静かで落ち着くからです。

撮影にご協力いただきました学生のみなさん、ありがとうございました。次回はあなたに突撃インタビュー！

教員が選ぶ 新入生に すすめたい1冊

今年も「新入生にすすめたい1冊」を先生方にご紹介いただきました！
紹介された本は、図書館2階ミニ展示コーナーで展示しています。
新入生の皆さんはもちろん、在学生の皆さんもぜひ借りて読んでみてくださいね♪

『悪童日記』

アゴタ・クリストフ著；堀茂樹訳
早川書房
請求記号：953/KR5



陰惨な世界と、そこで生きる双子の兄弟の徹底した合理性—、震え上がる内容なのに、ラストに不思議な爽快感さえ感じる一冊です。

商学部
すぎうらよりこ
杉浦 順子 先生
ご専門はフランス文学



『変身；断食芸人』

カフカ作；山下肇・山下萬里訳
岩波書店
請求記号：080/I-R；岩波文庫；赤(32)-438-1



奇妙で物悲しいのに、すこし可笑しい不条理な話が好き人にはカフカをお勧めします。『変身』は、朝目が覚めたら虫になっていた男と、その家族の物語です。

人文学部
やま おりょう
山尾 涼 先生
ご専門はドイツ文学



『実践 自分で調べる技術』

宮内泰介・上田昌文著
岩波書店
請求記号：080/IR2；岩波新書 新赤版；1853



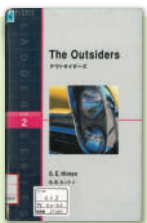
大学での学びは高校までのそれとは全く違い、自分が関心を持ったことを主体的に調べ、考える能力が必要です。本書は、そんな皆さんが「使う本」です。

法学部
みやうち ざき
宮内 彩希 先生
ご専門は近現代韓国文化史



『The outsiders』

S.E. Hinton 著
アイビーシーパブリッシング
請求記号：837.7/Y73



1960年代のアメリカ。貧しい下町の少年が裕福な少年グループと対立した結果、予想外の悲劇が起こる。自分の経験に基づいた、16歳の女性が素晴らしく書いた小説です。

経済科学部
ポール・E・ジェンセン
Paul E. Jensen 先生
ご専門は言語学



『若き詩人への手紙、若き女性への手紙』

ライナー・マリア・リルケ著；高安国世訳
新潮社
請求記号：945/R43



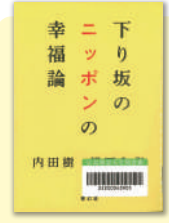
「今はあなたは問いを生きて下さい…ある遙かな日に、答えの中へ生きて行かれることになりましょう。」リルケの言葉は、皆さんが孤独な時にきっと勇気を与えてくれるに違いありません。

人間環境学部
みつもり さちこ
光森 幸子 先生
ご専門はアメリカ文学



『下り坂のニッポンの幸福論』

内田樹・想田和弘著
青幻舎
請求記号：304/U14



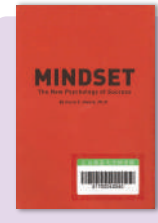
現代思想家と映画作家が「幸せに生きるための現代社会への処方箋」を対談形式で提示してくれています。たまにはオジサンの話にも耳を貸してみてください。

健康科学部
ながたに のぶお
長谷 信夫 先生
ご専門は英語学



『マインドセット：「やればできる!」の研究』

キャロル・S・ドゥエック著；今西康子訳
草思社
請求記号：159/D99



夢や目標に向かって歩き始めるとき、意外とシンプルな「心のあり方スイッチ」を意識することで、その道のりが面白く、自分を成長させてくれるものになる、と私にもヒントをくれた一冊です。

国際コミュニティ学部
ジャナ・M・タウンセント
Jana M. Townsend 先生
ご専門はJapan Studies



BOOK HUNTING 2022

BOOK HUNTINGとは、図書館にいて欲しい本を
学生・教職員が選ぶイベントです。

2022年度は対面ブースとオンラインで開催し、多くの方にご参加いただきました!

M2階対面ブース

期間:10月3日-10月7日

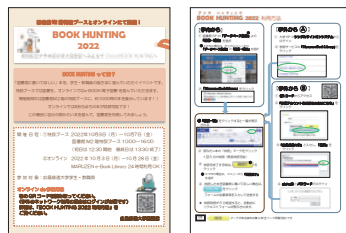
実際に本を手に取り、気になった本に
投票していただきました。



オンライン選書

期間:10月3日-10月28日

Maruzen eBook Libraryにて電子
書籍を選んでいただきました。



Book Hunting 2022 展示

期間:2022年12月1日-
2023年3月30日

皆さんに選ばれた本、**898冊**を
展示しました。



参加者に選ばれた e-Book

オンライン選書で選ばれた電子書籍は**103冊!**
Maruzen eBook Libraryにて閲覧できます!

アクセス方法

QRコードを読み込み

- ① 読みたいタイトルを選択
- ② 「学認アカウントをお持ちの方はこちら」を選択
- ③ 所属機関は「広島修道大学」を選択
- ④ alphaの「ユーザー ID」と「パスワード」を入力



選ばれた本の
リストはこちら!



BOOK HUNTING 2022で選ばれた eBook(電子書籍)も 103冊受入

QRコードを読み込んでみてね



学外ネットワークをご利用の方は

QRコードを読み込み

- ① 「学認アカウントをお持ちの方はこちら」を選択
- ② 所属機関は「広島修道大学」を選択
- ③ alphaの「ユーザー ID」と「パスワード」を入力して閲覧

ミニ展示コーナー

ミニ展示コーナーには様々なテーマの展示があります。
2022年度に展示したものを一部紹介します。

マンガで多言語を学ぼう展示

漫画『ゴールデンカムイ』を6か国語分
展示しました。

多言語を漫画で学んでみましょう。



日本語版



韓国語版



ドイツ語版



LSCドキュメンタリーアワー関連展示

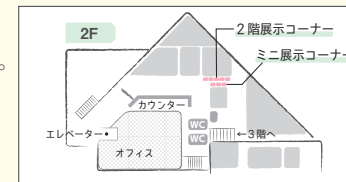
10月 奇妙な生き物の宝庫 生物多様性ホットスポットとしてのマダガスカル

学習支援センター (Learning Support Center)
主催のLSCドキュメンタリーアワーのテーマに沿った
本を展示しました。



図書館2階展示コーナー・ミニ展示コーナー

2階展示コーナー、ミニ展示コーナーは
年に数回展示替えを行っており、貸出もできます。
これからも様々な展示を企画していく
予定ですので、図書館にお越しの際は
ぜひお立ち寄りください。



『時刻表』で旅をする

図書館長・商学部
木村 弘きむら ひろし

私の愛読書のひとつに『時刻表』があります。お気に入りの、なんととっても大判の『時刻表』です。圧倒的な情報量を誇ります。最近『時刻表』を毎月購入して「読んで」います。時刻をはじめ、ダイヤ改正、臨時列車やトクトグきっぷなど、期間ごとの新しい情報を仕入れていますが、ここ数年、はっきり言って列車に乗ることはあまりありませんでした。旅に出ないので、トクトグきっぷも買うこともありませんでした。毎月あきもせず、自分はいったい何を読んでいるのだろうか？最近よく読んでいるのは、中国地方のローカル線が掲載されているページでした。

『時刻表』では、山陽本線のような主要路線は最初の方に掲載されます。順に地方路線が続き、中国地方だと岡山の姫新線、因美線、赤穂線、津山線、伯備線、吉備線（桃太郎線）あたりが掲載されていきます。ここまで来ると、もう数字のオンパレードです。楽しくなっていきます。

岡山駅で津山線や吉備線のディーゼルカーがホームに入っているのを見ると、一気に「旅情」がかきたてられますよね。時刻を見るだけでも、ちょっとうるさいエンジン音や排煙の匂いが、頭の中を占領してしまいます。

伯備線の時刻を見ると「特急やくも」や「寝台特急サンライズ出雲」が登場します。最近の「やくも」は昔懐かしい国鉄時代のカラーがリバイバル企画で登場しています。これは一大事と、『時刻表』をチェックして、天気の良い休日に「やくも」の撮影に出かけてしまいました。鉄道には悪いのですが、撮影には自動車でお出かけます。合理的に行動します。私はお目当ての列車に合わせて自動車を走らせて、予定時間通りに目的地に行くのも大好きです。「時間」で遊んでいる感じます。この場合、『時刻表』の後ろの方に掲載されている、地方都市間の高速バスの時刻を参考にしています。プロドライ



バーによる安全運行が示す数字なので安心です。

錦川鉄道（錦川清流線）もお気に入りの路線です。私は、錦川清流線は自然と融合した素晴らしい路線だと思っています。言葉では表現しにくい良い雰囲気を感じています。ちなみに列車は1日10往復なので、『時刻表』の数字がきれいに並んでいます。実にきれいに整列しています。ご近所の可部線も数字がきれいに並んでいる路線ですが、錦川清流線は10往復ゆえに、数字の並びから「シンプルなお美しさ」を感じ取れます。

中国地方の最後あたりに山口線が出てきます。山口線といえば「SLやまぐち号」です。歴史のある列車です。2022年は蒸気機関車の不具合のため、期間途中からディーゼル機関車のけん引になりました。新山口駅を11時前に出発し、終着津和野に13時前に到着します。途中、湯田

温泉、山口、仁保、篠目、長門峡、地福、鍋倉、徳佐に停まります。山口から篠目までの区間には、のぼり勾配がきつい箇所があります。途中の仁保で石炭や給水の確認など蒸気機関車の「体調」を整えて、残りの坂道に向かって走り出します。地福では停車時間が長く、蒸気機関車とゆっくりふれ合えます。少しのんびりした時刻が示す数字には、こんな意味が含まれています。山口線なりの深い味わいを数字から感じます。

『時刻表』について、とりとめのないことを書いてきました。どうやら自分は『時刻表』の数字を読むことで時間の流れを感じ取り、地点と地点の移動を思い描きながら、同時に頭の中で旅をしていたようです。実際には旅には出られないことが多いですが、移動を数字で感じながら、今日も『時刻表』を読み続けています。

図書館の使い方

図書課
つだ まき
津田 真希



私は学生時代から比較的図書館をよく利用する方で、大学時代も講義のない時間は図書館で過ごすことが多かった。本が好きだからではない。エアコンがよく効いており、明らかに他の講義棟よりも過ごしやすかったからだ。加えて静かである。また、私が通っていた大学も本学と同じく最寄り駅から山を登らなければならなかった。講義の空き時間に学外へ出たくとも、それは下山と再度の登山を伴う。そんなしんどいことを、するわけがない。まして夏なら尚更だ。この様な考えから、空き時間を持って余した私は、必然的に図書館で過ごすことが多くなった。

図書館内を巡回してみると、利用者の中に当時の私と同じような学生を見かけることがある。時間はあるが、居場所のない学生である。教室は授業で使用されている、学生ラウンジは席数が少ない、食堂はお金を払って食事をするところ。そう考えると、学内で学生が自由に過ごせる場所なんて、図書館くらいしかないのだ。だが、本にはさほど興味がない。そんな

迷える学生達は、図書館でスマホと1時間半過ごし、次の授業へと向かうことになる。私が大学生の頃は、スマホもWi-FiもNetflixのようなサブスクもなかった。当時そのような便利なものがあつたら、図書館内でスマホを使って海外ドラマや映画を視聴する学生になっていただろう。長い人生においてもっと役立つものが図書館内にあるということに気付くこともなく。

ここで、スマホと過ごすよりも少しでも有効的な図書館の使い方を紹介したい。

まずは、新聞。図書館では、様々なタイプの新聞を購読している。日刊紙では中国新聞以外にも、日経新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞といった全国紙もある。もちろん全ての新聞を読むことは時間の都合上難しいだろうが、一面の記事タイトルを確認するだけでも今世の中で話題になっていることを把握できるだろう。各紙が一面に取り上げている記事の違いを知るのも面白い。英字新聞ではThe Japan Times Alphaという週刊の新聞をお勧めする。この新聞はジャ

パンタイムズが発行している英語学習紙であり、難しい英単語には意味が記載されていて、一つひとつの記事がとても短い。週刊ということもあり、ニュースなどで既に概要を把握していることについて、英文で勉強できる。なぜ新聞の閲覧をお勧めするかと言えば、それは私自身の学生生活に後悔があるからだ。下宿をしていた私は、お金がかかるため新聞の定期購読をしていなかった。下宿をしている多くの大学生はそうではないだろうか。大学3年生までは何の問題もなく過ごせていたが、就職活動を機に時事問題に疎いという現実を思い知らされることになった。いや、もっと言えば、そもそも社会への関心が希薄だからこそ、図書館を利用していたが、そこにあった新聞を手にとろうと思わなかったのだろう。新聞一紙を購読すると、学生の身ではかなりの負担になる。せっかく無料で読める環境にいるので、図書館の資産を大いに活用して欲しい。

もし友人と一緒に時間を持って余しているようであれば、図書館M2階のラーニン

グ・コモンズまたは3階のグループ学習室をお勧めする。どちらも共同学習スペースになるが、ラーニング・コモンズはオープンスペースであり、グループ学習室は個室になっている。せっかくなら、空いた時間で友人と一緒に課題に取り組むのはどうだろうか。

最後は、図書館で活躍するピア・サポーターのおすすめ本を紹介する。ピア・サポーターは図書館内で図書館利用のサポートなどを行っている学生である。活動の一環として、定期的におすすめ本を選んで展示している。正直なところ、私達職員は学生と年齢が離れており、「面白い」「感動する」という基準が異なるのではないかと思う。一方、ピア・サポーターは同じ学生であり、私達職員よりも学生の感性に合った本を選ぶことができるのではないだろうか。彼らの勧めた本を、ぜひ手に取って開いてみて欲しい。もしかしら、面白いと感じる本に出会えるかもしれない。